

令和6年度 避難所運営ゲーム北海道版（Doはぐ）講師養成研修会実施要領

1 趣旨

避難所運営を自分事としてとらえ、模擬体験できる防災教育教材用「Doはぐ」を、多くの道民に普及し地域防災力を向上させるため、「Doはぐ」実施に必要な講師を養成する「Doはぐ講師養成研修会」（以下「研修会」という。）を実施する。

2 研修会実施日時及び場所

実施日時：令和6年11月10日（日）13：00～16：30

場 所：檜山振興局4階講堂3階301会議室

3 研修会参加対象

各市町職員、自主防災組織関係者、教育関係者、振興局職員、社会福祉協議会
その他防災関係者 ※Doはぐ未経験者も可

4 研修プログラム

- ・避難所運営の基礎的知識について
- ・避難所運営ゲーム北海道版「Doはぐ」について
- ・想定説明、ゲームの実施要項の説明、避難所運営会議
- ・ゲームの実施、振り返り

5 その他

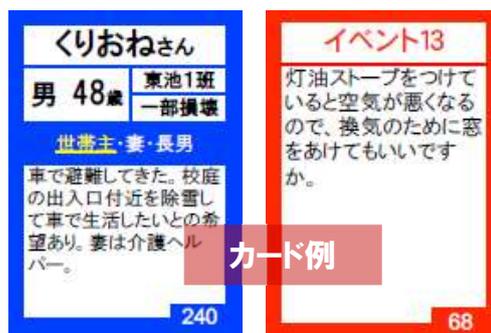
避難所運営ゲーム（Doはぐ）講師養成研修を受講した者から、Doはぐマスターの登録申請があった場合、内容を審査のうえ、Doはぐマスターに認定する。

【避難所運営ゲーム北海道版（Doはぐ）とは】

○ 概要

避難所運営ゲームとは、避難所を運営するにあたり、発災後数時間から数日間における様々な事象への対応をカードゲームとして疑似体験することを通じ、地域住民が避難所運営を自分事としてとらえ、自らの備えや地域の防災対策の課題を見つけやすくすること。

Doはぐでは、避難者の年齢や性別、それぞれが抱える事情が書かれたカードを、避難所に見立てた平面図に適切に配置できるか、また避難所で起こる様々な出来事にどう対応していくかを模擬体験することができる。



○ HUGによる教育効果

地域の避難所運営を疑似体験

真冬の避難生活の過酷さを認識

- ・避難所生活を見据えた自らの備えの見直し
- ・地域や避難所の備蓄内容の見直し
- ・避難所運営マニュアルや役割分担の見直し等